

全体会記念講演

聞いてよ！私たちのつ

ぶやきと叫びを！

村山 士郎さん

1. 子どもに即効性のある手段はない
・生活に管理・干渉するほど離れていく。
親がゆったり構えることが必要。
・夢中で親も子ども日々を過ごしている。



2. 日本の家庭、子育ては貧しくなっているのではないかと
・日本の子どもの貧困化率は14.3%でOECD加盟国中ワースト10。
・デンマークなど北欧諸国5%以下。
・1980年～1990年を1期、1990年～

2000年をII期として両期共貧困化率が高まったのは日本とニュージーランド。アメリカ等は改善している。格差が拡大している。

・東京の下町では40%が就学援助を受けている現実がある。

3. 運動していない子どもが60%

・小五、中二、1980年と比較して1970年をピークに運動能力が低下している。

・朝食を食べる子どもは運動能力が高いという相関関係が認められているが因果関係は？

・朝食は家庭的・経済的・文化的水準と強い相関がある。

・朝食を食べない理由は「食べたくない」「時間が無い」というように、朝起きたときに朝食を欲する体調になっていないことが最大の問題。子どもの生活が体調を作れなくなっている理由を考えて欲しい。

4. 言葉の問題

・言葉は全ての学力の根幹、人間の心の根底。

・小学生に言葉がわかるか3段階で聞いて

みた
古い単語で知らないもの↓わからないのが当然

「つぶやく」が22%しか知らない、「まばたき」は半数がわからない↓一般的な言葉がわからなくなっている現実。先生の認識と大きなズレがあるのがわかった。

・言葉の意味がわからないまま教科書に向かっているのではないかと？

・教えられていることでは高得点を取るが、生活体験的な問題は苦手な子どもが多い。

・生活体験を言葉で表すことや自分の心を暖める言葉を持っていない。

言葉に気持ちを乗せ発していくことを育てたい。

・子どもはいろいろな表現で思いを大人にぶつけてくる時、きちんと対峙して受け止めてやらないと思いが育たない。幼児期から学童期に育つ時に世界の区分けができてくる。区分けに必要なのが言葉。言葉を受け止める関係性が必要。

6. 聞いてよ！子どものつぶやきと叫び
親から見れば指摘したことがたくさんあるだろうが、子どもは精一杯がんばっている。不足のところだけ見がちだが、子どもの表

現を真正面から聞こう。

一回きりの子どもの生活、日々の生活に係る係をつくっていくことが求められる。

参加者の声

○研究集会って堅いイメージだったが、全然そんなことなくおもしろかった。自分が子どもの頃を思い出して、そうだったと思うことがたくさんあった。(指導員 一年目・男性)

○村山先生のお話の中で、朝食のお話があったが、私は朝食抜きが多いのは「食べてこない・食べてこられない」がほとんどだと思っていたが、子どもが「食欲がない」のだと言うことを聞いてショックだった。

○家庭のあり方が昔に比べて本当にまぢちになっっているのだと思った。指導員も先生も大変なんだなあとと思った。(保護者・女性)

○期待していたとおりとても良いお話でした。今、来年度に向けて保護者と対話している最中。今日の内容を多くの保護者に聞いてほしかったと思っています。もっと、

事前に保護者に訴え、話し合えば良かったと心より反省。2月の保護者会で報告しようと思っています。(港北・指導員)

○「内言」の大切さ。初めて聞く「内言」と言う言葉を知ることができて良かったです。お話もユーモアがありおもしろく聞きやすかったです。(港北・保護者)

○村山先生のお話を初めて聞きました。現代の問題をわかりやすく聞くことができました。子どもに対しての見方や考え方、“ことば”の大切さを再確認。一緒に生活する上で大事な事ですね。(港北・保護者)

○村山先生の実体験から来る話や、実際の調査結果を基にしたお話だったので、とてもわかりやすくスムーズに私の心の中に響きました。その中で、自分なりに重要なことに関しても、私も日々考えていきたいと思いました。まだ結婚も子育て経験もない私ですが、子どもを見守る保護者や大人の視点からも考える機会になりました。(港北・指導員)

子どもの内言の貧困化は同感です。子ども

だけではなく、大人もそうです。“ことば”の大切さを再確認しました。

午前学童保育室

マジックやジャグリングを披露してくれる大道芸の方々。普段はどのような活動をしているのか、インタビューさせていただいたところ…

「私たちは横浜大道芸クラブに所属しています。毎週木曜日にこの本町小学校で練習させてもらっている仲間です。子ども会から頼まれたりすると、今回のようなパフォーマンスを見せたりしています。」と答えてくださいました。



編集委員

浦山(太尾・保護者)、河合(西柴・指導員)、佐藤(西神奈川・指導員)、杉本(連協常任役員)、森木(連協常任役員)